

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター

市民力アップを目指す広報紙

№.28 (通巻 131 号) 2018.10.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■

【Contents】

- ◆ファシリテーター養成講座 Report
- ◆助成金情報
- ◆VOICE -声-
- ◆インフォメーション
- ◆センターからのお知らせ

Photo by 渡部 純一

ファシリテーター

—高校生ファシリテーター養成講座—

養成講座 Report

さいたま市
浦和区

7月から、「高校生ファシリテーター養成講座」を実施しています。昨年、静岡県牧之原市で行われた「高校生を対象としたファシリテーション研修」(<https://greenz.jp/2017/12/01/makinohara-2/>)を下敷きにしたもので、この講座をひとことと言うと「高校生と大人が集まって話し合いのトレーニングをする場」です。

牧之原市

牧之原市では、住民同士が話し合って行政計画を決め、市政に反映させていこうとしています。通常は、行政側が策定した原案をもとに、市民を交えた委員会やパブリックコメントを通して、市民の意見を反映させる、という形式が普通なのですが牧之原市では実際に「津波防災まちづくり計画」を市民同士の対話の中から作りあげています。そのカギとなっているのが「市民ファシリテーター」という話し合いの場を整える役割の人たちでした。

昨年、武蔵村山市ボランティア・市民活動センターのスタッフ全員で、静岡県牧之原市へ研修に行き、これだ！と感じた私たちは、その後も牧之原の市民ファシリテーターの皆さんと連絡を取り合い、様々な講座、イベントに参加し、武蔵村山へのこの「ファシリテーションという市民自治の種」を運んできてもらえるよう準備を続けています。その牧之原の人たちが、さいたま市へやってくる！ということで、見学を兼ねてボランティアとして参加させてもらいました。

<さいたま市の講座の内容と考察>

■7月 「ファシリテーターの基礎を学ぶ」 テーマ

大人と高校生が対話することで、どんな変化が起きることを期待しますか？



■8月 「グラフィックファシリテーションの実践」 パネラーの話を聞きながら絵でまとめる テーマ もっと皆が話しやすくするには？



■9月 「チャレンジファシリテーション」 高校生中心の、ファシリテーション実践講座 テーマ

- (1) 休んだメンバーが主体的に参加するために、私たちができることは？
- (2) あなたにとって良いファシリテーターとは？

詳しくは、主催の特定非営利活動法人 Arts&Health さいたまのHP を <http://arts-health.org/> (写真、お借りしました。)

<考察> 牧之原の皆さんは2回目までの参加。さすがに2回の実践だけでは、ファシリテーションの神髄を伝えきれていない面はありましたが、アクティブラーニング世代の高校生は、とても飲み込みが早く、特にグラフィッカーの成長には目を見張るものがありました。もう1つ世代的なこととして、参加者の感想を聞いてみると、高校生は特に、対立を避けるため他者の意見に対して否定的になることを望まない傾向が強いと感じました。その点がファシリテーションの「他者の意見に対して、初めから否定しない」という考え方と親和性が高い気がしました。

私たち大人の立場としては、もっと議論すべきだといった世知や先入観で余計なことを言いそうになるのですが、次代を担う若者たちのまっすぐな意見を聞く機会として、楽しく参加させてもらっています。いずれ武蔵村山でも、こんな形の講座を開きたいと考えています。その時はぜひご参加ください。

センター長 吉富 広

市民活動への助成金

11月には助成金の締切りの多い月ということをご存知ですか？
年内に審査し、翌年4月からの事業に対する助成金が多いからです。

■助成金を申請する時にポイントとなるのが

- ・既に動いている活動（できれば1年くらい）に対して申請する
- ・助成金の書式を守る（勝手に枠を広げたり、極端に小さな文字で書かない、手書きもNG）
- ・活動を知らない人に申請書を読んでもらい内容が伝わるか確認する（専門用語などは使わない）

西武信用金庫「第6回西武街づくり活動助成金」

概要：地域に密着し地域の方と一緒に地域・社会の課題解決に取り組むNPO団体等に助成
募集期間：例年12月ごろ募集開始
助成金額：1団体につき上限30万円
※今年度も1次受付は武蔵村山市ボランティア・市民活動センターで行う予定です。

公益財団法人とうきゅう環境財団

「多摩川およびその流域の環境浄化に関する研究・活動助成」

<http://www.tokyuenvironment.or.jp/>

対象 ①産業活動または住生活と多摩川およびその流域との関係に関する調査および試験研究
②排水・廃棄物等による多摩川の汚染の防除に関する調査および試験研究など

■応募締切日 2019年1月25日（金）消印有効
※一般の市民が、特別な学識経験を必要とせず取り組める研究についての助成限度額は100万円です。

公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

「音楽活動・国際交流・研究等への助成」

<http://www.kakehashi-foundation.jp/>

対象 公演活動助成（国内における電子技術を応用したコンサート等に対する資金援助）など

助成額 1件あたり10万～200万円程度

■受付締切 2019年1月11日（金）＜必着＞

子どもゆめ基金「子どもの体験活動・読書活動」

<https://yumekikin.niye.go.jp>

助成対象 子どもの健全育成を目的に活動する団体（法人格は問わないが、活動を実施するための体制が整っていると認められることが必要）

対象 ①子どもを対象とする体験活動や読書活動
②子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動

助成額 全国規模のものは300万円が標準、都道府県規模は100万円、市町村規模は50万円

■受付締切 【郵送の場合】2018年11月13日（火）消印有効【電子申請の場合】2018年11月27日（火）午後5時まで

東京の赤い羽根 共同募金（全都配分）

<http://www.tokyo-akaihane.or.jp/>

助成対象：東京都の区域内に所在し、都民を対象に社会福祉事業を営んでいる各種社会福祉施設および団体

対象 申請額はおよそ30万円以上であり、臨時的経費の支出が見込まれる案件、地域配分ではないので、地域を超えた事業、備品整備や特別事業

■第二次募集申請相談締切：平成30年12月21日（金）

※申請に際しては、地域の各地区配分推せん委員会もしくは共同募金各地区協力会の意見書が必要

公益財団法人スポーツ安全協会

「スポーツ普及奨励助成」

<https://www.sportsanzen.org/>

助成対象：法人格を有するスポーツ・レクリエーション等生涯スポーツ関係団体

対象 ①原則として全国、ブロック規模で実施する競技会・交流大会（営利的なイベント、興行は除く）
②原則として全国、ブロック規模で実施する研修会・セミナー等（個人的資格取得講習会は除く）

助成金額 ①1事業上限500万円 助成率50%以内

②1事業上限100万円 助成率50%以内

■締切日 2019年1月18日（金）必着

公益財団法人どうぶつ基金

「さくらねこ無料不妊手術事業」

<https://www.doubutukikin.or.jp/>

概要 任意団体と個人は個人枠（年間10件まで）、法人格を持った団体は団体枠（年間30件まで）から登録すれば、全国の協力病院で使用できる無料不妊手術チケットを申請できます。

申請のコツについて助成金講座を開催しますので、ぜひご参加ください。
（7頁参照）

会員募集

健康太極拳・武蔵村山同好会

楽しくハッピー!!

太極拳

太極拳でココロとカラダをシェイプアップ!

お医者様も薦める太極拳!

人と比べず競わず、無理なくゆったりのにびりと、心とカラダをシェイプアップ! 稽古を重ね仲間づくり…。

年に一度、市内で楊名時太極拳を稽古する仲間が一堂に会して合同稽古。一緒に楽しみませんか!

とにかく一度体験を…。ほっとりと心と体に感じる温かいものを味わって見ませんか? お待ちしております。



◆日 時 平成30年11月19日(月) 9:30～12:30

◆場 所 武蔵村山市総合体育館 第2・第3体育室

◆参加費 1,000円(記念冊子、会場費他) ※見学のみは無料

◆問い合わせ 健康太極拳・武蔵村山同好会 担当 鎌田 ☎042-569-1308

参加者募集

市教育部文化振興課



生涯学習フェスティバル

日時:平成31年3月3日(日) 10:00～15:00

場所:市役所市民駐車場、市民会館(はぐろホール)等

「生涯学習フェスティバル」は、皆さんが身に付けている技術を市民が体験・学習しながら交流を図る催しです。

このイベントでは参加者を募集しています。

- 1 体験ブース出展 遊びや物作り等の技術をお持ちの方
 - 2 舞台出演 演奏、ダンス等で活動している市内の団体
- ※詳細は、11月1日の市報に掲載します。



◆問い合わせ 武蔵村山市役所 教育部文化振興課 (042-565-1111 内線 656)

参加者募集

西武・狭山丘陵パートナーズ

公園の田んぼで育てた稲わらを使って

正月飾りづくり

公園ボランティアのサポートあり、初めての方大歓迎!



◆日 時:平成30年12月15日(土) 10:00～15:00 小雨決行・荒天中止

◆場 所:都立野山北・六道山公園 里山民家

◆参加費:300円/人(保険、材料費など) ※原則1家族1つ

◆対 象:高校生以上

◆持ち物:昼食、飲み物、タオルなど

◆申込〆切:11月23日(金)

◆問い合わせ 都立狭山公園パークセンター イベント事務局 担当 木本 ☎ 042-393-0154

お貸しします

NPO 法人 クローバー

レンタルスペース

- ・放課後等デイサービス事業
- ・地域生活支援事業を行っています。

「地域活動センターのはな」の活動室（約 20 畳くらい）が、月曜～金曜（祝日除く）空いています。

市内で様々な活動を行っている皆様に、活動場所として使っていただけたらと思います。

使用条件：キッチン、トイレ等ありますので、使用料として午前 10 時～午後 6 時までの間、3 時間で 1,000 円お願いします。

室内は禁煙、駐車場あり（要相談）

場 所：東京都武蔵村山市学園 1-112-8 エステート武蔵村山 1 階

まずは、ご連絡ください。

◆問い合わせ NPO 法人 クローバー 担当 鮫嶋 ☎ 042-843-7050

水泳連盟会員募集

武蔵村山市水泳連盟



入会説明会します！

日時 11 月 18 日（日） 午後 3 時 50 分

※説明会以外の練習日に、練習の 15 分ほど前に直接おいでくださってもかまいません。

場所 スポーツイントライ 2 階（武蔵村山市大南 1-25）

※当日無料体験できます。（持ち物：水着・水泳帽・ゴーグル）

これから水泳をはじめたい人、初心者、きれいに泳ぎたい人、競技に出たい人、小学生からシニアまで、6 レーンを使いレーンごとに泳力に応じたプログラムで指導を行っています！

◆練習日時：毎月第 1・3 日曜日午後 4 時 30 分～5 時 30 分
（8 月は第 3 日曜日のみになります）

◆場所：スポーツイントライ室内プール（武蔵村山市大南 1-25）

◆会費：年会費 正会員 ¥11,000 ジュニア ¥12,000（4 月～翌年 3 月分）
* 年度途中での入会は減額されます。（12 月入会の場合 ¥4,000）

◆会員：110 名

◆問い合わせ 担当 村田 ☎ 090-7904-6094



ボランティア募集

東京小児療育病院

日常ボランティア募集

日時のご都合に合わせてます。

内容 直接利用者に関わること＝散歩介助、活動参加、行事参加など

環境整備・利用者に関わる諸事＝おむつたたみ、おもちゃの整理、裁縫、車いす掃除など
（内容については、その他、多々考えられます）

◆問い合わせ 東京小児療育病院 担当 渡辺（東 1 病棟担当係長・ボランティア委員会事務局）
武蔵村山市学園 4-10-1 電話 042-561-2521 FAX 042-566-3753
メール volunteer@kakufuh.com

チケットあります！

読みきかせたい“じんじん”

映画 じんじん〜其の二〜

今回は、神奈川県秦野市が舞台。居候の大道芸人銀三郎が、自分の進む道を迷い悩む一人の若者と出会い、彼らを取り巻く人々の様々な生き様と、銀三郎の手作り絵本で、新たな人生に一步踏み出す若者のおはなしです。

前作に負けず劣らずとても面白い人情喜劇です。

◆日 時：2018年12月9日（日） ①10:30～ ②14:30～
※午前・午後2回上映

◆場 所：市民会館さくらホール 小ホール

◆料 金：前売 1,000 円（当日 1,500 円）

※ボランティア・市民活動センターでも取扱中！

◆問い合わせ 読みきかせたい“じんじん” 担当 木村 ☎ 090-1544-2801



あなたも、いっしょに活動してみませんか？
いつでも仲間を募集しています。

参加者募集

福生第二学園・三ツ藤あらたま寮

福生第二学園・三ツ藤あらたま寮
開設記念学園祭

11月3日（土）
10:30～14:30

◆場 所：武蔵村山市三ツ藤 2-34-1

JR青梅線昭島駅よりバス 15 分

昭 24 系統 エステート立川経由箱根ヶ崎行「三ツ藤」下車 2 分

◆問合せ：042-569-3832

※車でのお来園はできませんので、公共の交通機関をご利用ください。

- ・アイスクリーム「ヴェルデ」
- ・近隣農家直売
- ・木工、手工芸作品販売
- ・クロスオーバージェネレーション演奏
他 模擬店多数

お知らせ

むさし村山ストリートダンス協会



イオンストリートダンスフェス

11月10日（土）
11:00～15:00
イオンモール

NPO・協働 個別無料相談

毎月第4土曜日
定期開催中!

NPO・協働 よろず相談

【11月の相談日】
24日(土)
13:00～17:00

無料!

【12月の相談日】
22日(土)
13:00～17:00

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。
※年度末書類作成・助成金などの相談もどうぞ。

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできる

体験ワークショップ



クリスマスリース作り

クリスマス準備を一緒に楽しみましょう。
もみの木を使った本格的なリースを作ります。

日時：11月28日(水) 10:00～12:00
場所：市民総合センター2階 会議室
定員：10名
ゲスト：風の谷(登録団体)
参加費：2,000円(材料費含む)
持ち物：枝切はさみ・持ち帰り用袋

お菓子作り教室

簡単にできるフルーツタルト。一緒にチャイ風ミルクティーの作り方も教えます。

日時：12月11日(火) 13:30～15:30
場所：市民総合センター2階 調理室
定員：8名
定員：藤島 孝子氏(人材パートナーズ登録者)
参加費：500円
持ち物：エプロン・三角巾・ハンカチ・持ち帰り用袋



※参加決定後のキャンセルについても参加費はいただきます。

市民活動運営力アップ講座

助成金講座

この講座では、西武信用金庫「第6回西武街づくり活動助成金」をモデルにして、実際に申請用紙を書いてみます。それを団体以外の人に見てもらい、申請する事業の客観的な評価を計ることで、より助成金を獲得しやすい書類の書き方を学びます。この機会に、「伝わる申請書の書き方」を学び、団体の活動の幅を広げてみませんか?

- ▼日時：平成30年12月1日(土) 14:00～16:30
- ▼場所：ボランティア・市民活動センター 会議室
- ▼講師：吉富 広
- ▼対象：市民活動団体の方(法人格は問いません)
事前に助成金申請書を書いてこられる方
- ▼参加費：500円



武蔵村山市ボランティア・市民活動センター長。
高齢者、障害者向けのIT支援と、杉並区、中央区などでNPOの中間支援を経験。協働に関するもろもろのこと、助成金全般、パソコン関連全般のご相談にお応えします。

【申込み・問合せ】

ボランティア・市民活動センター(市民総合センター2階)

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

セルフコピーを導入しました!



コピー機 をセルフサービスにしました。
硬貨を入れて、ご自分でコピーできます。

料金は、

モノクロ全サイズ (B5 ~ A3) 1枚 10円

カラー全サイズ (B5 ~ A3) 1枚 20円

※※登録団体以外の方も利用できます。※※

モノクロ印刷 については、

今までと同じ印刷機もご利用ください。

料金(用紙持ち込み)は、

製版代 50円 / 1回

プリント代 0.5円 / 1枚

※100枚プリントした場合

50円 + 100 × 0.5円 = 100円...紙代別

用紙 も販売しています。

A4 (1冊 500枚) 350円

A3 (1冊 500枚) 700円

● 休館日 ● 窓口延長

11月・12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3						1
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29

■ 休 館 日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日

■ 窓口取扱時間 8:30 ~ 17:00 (火・金曜日は 19:00 まで)

■ 火曜と金曜日の窓口延長が 19:00 までに変更になりました。
他の曜日も、部屋利用がある場合は 19:00 まで職員が対応。

★★お得な使い方!★★

カラーコピーで A3 を印刷して、半分に切れば A4 のカラーコピーが実質 10 円でできます。(裁断機も準備しています)

今号の表紙

9月30日にイオンモールで行われた「畳ワールド in 東京」。80%以上のイグサ生産量を誇る熊本県から、くまモンが来てくれました! 福島県に出張中のムラッパも急ぎ帰郷し、初共演が実現しました。秋の「畳の日」(9月24日、春は4月29日)前後に東京で行われるこのイベントは、これまで池袋で行われていたのですが、センターに登録している市民団体の協力で集客もますます、来年も実現しそうです。(Y.K)

ほっとひと息

6月に第三子が誕生しました。赤ちゃんが退院してからというもの、夜になると歌やダンスが始まってしまい、上の子たちの寝かしつけに2時間かかった日もありました。服の着脱ができなくなってしまったり爪噛みなど、“甘えたいサイン”が出ています。家族や知人、保育園などを頼りながら、上の子たちとの時間を作るように心がけていますが、まだまだ不十分。母も周囲に甘えて仕事と子育てをしていこうと思いつつ、市民活動センターに帰ってきました。帰る場所があるって最高です。(平野)

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・ハ』No.28 (通巻 131 号)

2018年10月20日発行(発行部数 30,000部)市内の ※年6回、偶数月発行
編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター(指定管理者: NPO 法人 むさしむらやま子ども劇場)
〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階
TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436
Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

